

小林洋子の Ocarina 道場

ピアニスト小柳美奈子 Ocarina 奏者への道

から飛び出して

小林洋子

&

小柳美奈子

Ocarina コンサート

● 出演 ● 小林洋子 (Oc)、小柳美奈子 (Pf, Oc)、渡辺亜希 (Pf)

● プログラム ●

第一部

小林洋子ソロステージ

- ▶ プッチーニ：私のお父さん
- ▶ ラフマニノフ：ヴォカリーズ
- ▶ ピアソラ：アヴェマリア
- ▶ ピアソラ：リベルタンゴ 他

第二部

リアル "Ocarina 道場"

- ▶ 課題曲「野ばら」(シューベルト)
- 小柳美奈子ソロステージ
- ▶ シモネッティ：マドリガル
- デュオステージ
- ▶ いつくしみ深き
- ▶ ハナミズキ 他

※公演内容は予告なく変更、また開場時間等は変更になる場合がございます。
詳しくアルソオンラインサイトをご覧ください。

● 料金 ●

一般 4,500円(税込)

Ocarina Club (定期購読) 会員 3,800円(税込)

Ocarina Club 会員 [定期購読] チケットのお求めは、アルソオンライン通信販売部へ
※コンサート&会員入会同時申し込みも対象です。

チケット取扱い

彩の国さいたま芸術劇場 Tel. 048-858-5500 (休館日を除く9:00~19:00)
(窓口販売のみ。現金精算のみ。ご来館前に残席状況をお問い合わせください)

チケットぴあ <https://pia.jp/> アルソオンライン <https://www.alsoj.net>

9/17 水

13:00 開場
13:30 開演

彩の国さいたま芸術劇場
音楽ホール

〒338-8506 さいたま市中央区上峰 3-15-1



アルソ



<https://pia.jp/>



チケットぴあ



Pコード
298433

Ocarina 誌で好評連載中の「小林洋子の Ocarina 道場～ピアニスト小柳美奈子 Ocarina 奏者への道」。第一線で活躍する管楽器奏者の共演者として絶大な人気を誇るピアニスト小柳美奈子さんが、かつてソルフェージュクラスの弟子であった小林洋子さんの Ocarina 演奏に感銘を受け、Ocarina をはじめ、誌面にそのレッスン過程を掲載してきました。この連載の最大の目標が「リアルコンサート」の開催で、そのコンサートが今回実現しました！

第一部は小林洋子さんのソロステージで、小柳さんがピアノで共演。第二部は“リアル Ocarina 道場”と題して、誌面では伝えきれなかった息遣い、ロングトーン、タンギングなどをステージで実践し、小柳さんがその成果を披露します。小林さんの盟友である渡辺亜希さんとの共演による二人のデュオ演奏も！ 誌面から飛び出した“Ocarina 道場”のステージをお楽しみください。(Ocarina 誌編集部)

小林洋子 Yoko Kobayashi (Ocarina)



オカリナ奏者。東京音楽大学音楽学部音楽学科サクソフォン専攻卒業。サクソフォンを須川展也、田中靖人、中村 均の各氏に師事。室内楽を中村 均、石渡悠史の各氏に師事。東京文化会館新進音楽家デビューオーディション合格。同披露演奏会に出演。NHK 洋楽オーディション合格。NHK-FM「土曜コンサート」出演。オカリナを江波太郎氏に師事。第2回日本オカリナコンクール・デュオ部門第1位、総合グランプリ受賞。おしゃべりたっぷりのコンサートはいつも笑いにあふれ「元気が出る！」とリピーターも多い。オカリナの指導力にも定評があり全国各地で基礎を中心としたレッスン「オカリナ道場」を行なう。タローズオカリナアンサンブル CD「名曲に乾杯」「華麗なるオカリナアンサンブル」参加。ソロ CD「歌ってみたい! 大好きな曲」「RAINBOW」をリリース。アルソ出版『オカリナクラシック』vol 5, 6 CD 参考演奏収録。Lemante 出版「ステージで奏でたいオカリナデュオ曲集」「オカリナ奏者おすすめの1曲シリーズ」第1弾「指切(キンカホウ)」参考演奏収録。「江波太郎 小林洋子 オカリナデュオコンサート」銀座ヤマハホールライブ録音 CD2枚組をリリース。最新アルバム「BRILLARE」2枚組 CD を 2024 年 12 月 25 日に発売。小林洋子 YouTube チャンネルでは、『こんな時はオカリナで♪』でクラシックや歌謡曲など配信中。また雑誌『Ocarina』(アルソ出版)で「小林洋子の Ocarina 道場」好評連載中。

小柳美奈子 Minako Koyanagi (Ocarina / Piano)



東京藝術大学卒業。伴奏のイメージを変えてしまう、アンサンブル・ピアニスト。様々なプレイヤーの呼吸の機微を読み取り、それに寄り添うしなやかな感性を数多くのリサイタル、レコーディングで発揮している。吉松隆「サイバーバード協奏曲」の準ソリストとしてフィルハーモニア管弦楽団他と共演。須川展也氏をはじめとした共演での録音は10数枚を超える。また須川氏に献呈された多くのデュオ作品(吉松隆氏、西村朗氏、長生淳氏等)のほぼ全ての初演を手がけている。中でも03年に発売された須川氏の3枚組アルバム「Exhibition of Saxophone」に於ける須川氏との絶妙なコンビネーションは、大絶賛を浴びた。パーカッションの山口多嘉子とのデュオ「パ・ドゥ・シャ」で、吉松隆氏の作品を収めた CD も発表している。海外での演奏も多く、訪れた国はヨーロッパ各国、アメリカ、ロシア、およびアジア諸国など20か国におよぶ。いずれのステージでも多くの注目を集め、高い評価を得ている。トルヴェール・クワルテットの共演者としてのキャリアも長く、10枚以上の録音に参加。トリオ「YaS-375」のメンバー。ピアノを安川加寿子、梅谷進、秦はるひ、今井正代、長谷川玲子、本村久子の各氏に師事。

渡辺亜希 Aki Watanabe (Piano)



桐朋学園大学音楽学部演奏学科ピアノ専攻卒業。
ピアノを小川容子、岩田正彦、広瀬 康の各氏に、伴奏法を野平一郎氏に師事する。
第2回彩の国さいたまピアノコンクールE部門銅賞、第3回宮日音楽コンクールピアノ部門最優秀賞受賞。
現在は演奏を中心に活動し、ソロでは 2016 年に川口リリア音楽ホールにてリサイタルを開催し好評を博す。アンサンブルでは声楽や管楽器など多数の共演者から信頼を得ている。
また、合唱団の専属ピアニストを務めるとともに後進の指導にあたる他、コンクールやオーディションの伴奏ピアニストとして活動する。
草加市演奏家協会、蓮田市演奏家協会会員。